

事業場トップによる安全衛生に関する宣言

文例 1

我が社において、昨年〇〇件の労働災害が発生しました。

「人命尊重」を基本として取り組んできましたが、このような結果となったことを非常に残念に思い、ここに深く反省する次第であります。

そもそも、労働災害はあってはならないものであることを従業員一同深く認識していく必要があると思っています。

元気に出社してこられた皆様に、仕事が終われば元気な姿でご家族の待つ家庭に帰ってもらうことが私の大切な任務と思っています。

そのために、我が社は本日、ゼロ災3ヵ月運動のスタート宣言をすることとし、これを契機として従業員の皆様と一体となり、次のことに取り組んでいきます。

- 1 安全と健康確保は、良好なコミュニケーションのもとに実現されるとの認識に立ち、従業員との協議を尊重します。
- 2 労働安全衛生法令を遵守するとともに、必要な自主基準を設け、管理レベルの向上を図ります。
- 3 生き生きと快適に働ける職場を形成します。

〇〇年 〇月 〇日

〇〇会社〇〇工場 工場長〇〇

文例 2

〇〇は経営理念に基づき、

「安全はすべてに優先する」の認識の下、

経営に関する企業の社会的責任を果たし、

品質の向上を目指すため、全従業員一丸となって

安全活動を推進する。

安全方針

安全宣言に基づき次の方針を定め、安全活動を推進する。

- 1 7月1日を我が社の「安全の日」と定め、安全大会を実施し、全従業員の安全意識の高揚と無災害活動の推進を図る。
- 2 関係法令と社内規程・基準を遵守し、従業員の安全を確保する。
- 3 従業員の健康確保・増進を図るため、健康指導・運動指導・栄養指導等により実年齢の2歳若返り運動を展開する。